

小中一貫教育の充実

小野市では、平成28年度より市内の全ての小・中学校が
中学校区毎の小中一貫教育を実施しています。

9年間の教育目標設定、系統的な教育課程の編成等、学校・
家庭・地域が一体となって、主体的かつ協働的な教育を創造
していきます。



旭丘中学校区9年間の教育目標

「社会的自立への基盤づくり」

～ 互いに磨き合い、たくましく、心豊かな人づくり～

1 9年間の児童・生徒の学び



前期：学力の基礎・基本の習得
自尊感情・達成感づくり

中期：学力の基礎・基本の活用
ルールやマナーの定着

後期：発展的な学習
自立心を高める

★主体的・対話的で深い学び【習得・活用・探求という学びの過程】の充実★

学級担任制

一部教科担任制

教科担任制

2 組織体制と部会の主な取組

小中一貫教育運営協議会

- ・学校・地域・保護者の代表参加
- ・活動内容等の報告
- ・小中一貫教育への支援及び助言

小中一貫教育推進委員会

- ・小中各校の代表参加
- ・全体を統括する委員会
- ・年間5回開催

小中一貫教育合同研修会

- ・小中学校全職員が参加
第1回(7月)、第2回(12月)
- ・推進目標、重点項目の共通理解
- ・カウンセリングマインド研修
- ・生徒指導不登校等の研修

学習指導部会

主体的に学び、伝え合う力のある児童・生徒の育成

◆計画的な学習習慣の確立

- 基礎的学習習慣・生活習慣の育成
- 定期テスト
5・6年生 学期に1回実施
(教科)国語・社会・算数・理科
- 「学びの手引き」の活用

各教科部会による研究推進
重点教科：国語・算数数学・社会・理科

生徒指導部会

自己を見つめ自らを律し、判断・行動できる児童・生徒の育成

◆児童・生徒理解の連携体制の強化

- 「スマホ宣言」
- 「交通安全宣言」
- 教育支援連携シート
- スマホ等アンケートの実施
- OSC・SSWとの連携

特別活動部会

社会の変化にしなやかに対応できる心身ともに逞しい児童・生徒の育成

◆キャリア教育の充実

- 小中行事交流(マラソン大会他)
- 中学校一日生活体験
- 児童会・生徒会交流
- 小中一貫縦割り行事



新しい取組 小中一貫縦割り行事を実施しました！

R7.10.20.

旭丘中学校の生徒が3小学校へ出かけ、小学生と縦割り班で交流しました。ゲームをしたり、交通安全のお話をしたり、各班で活動する「頼もしい中学生の姿」がみられました。ハートフル弁当も一緒に食べ、おしゃべりもいっぱいできました。

中学生の感想「絆」

- ・小学生は本当に元気で、その元気に自分も引っ張られました。しかしそれこそが小学生の強みだと感じます。そして僕達も小1から9年までの幅広い学年での関わりを通し、旭丘の中だけでは味わえない経験や、考えを持つことができたと思います。
- ・小学生との絆がうまれた感じがしました。

小学生の感想「中学生のすごさ」

- ・中学生が早く動けるのは、すぐに相手の話を聞いて「これをしなければならない」という先のことを考えられているからだと思います。ぼくたちもこの動きを練習したいです。
- ・中学生は、あいさつの声がすごく大きくてカッコよかったです。



1年生から9年生が縦割り班ごとに交流しています。中学生が班のみんなに話したり、ゲームしたりするうちに笑顔がひろがってきました。



また来てね。
ありがとう。

中学生の「交通安全のお話」を
真剣にきいています。

小野市で小中一貫教育が始まって10年が経ちました。今年度は、行事の交流を一步進めて、縦割り活動を企画しました。今後も「旭丘中学校区はひとつ」の合言葉のもとに小中学校が一丸となり、9年間を見通した系統的な教育活動を継続して行い、旭丘中学校区の小中一貫教育をすすめてまいります。

